

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公共施設等総合管理計画策定事業			
所管課	41	総務課	(総務部)			
事業の目的 公共施設等の現状と問題点、市民ニーズを把握した上で最適な公共施設等の配置をするとともに、財政計画に基づき維持管理費の抑制や施設の更新経費の平年化をめざす。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	2	総務費	
			項	1	総務管理費	
			目	1	一般管理費	
細目	5	公共施設等総合管理計画				
根拠条例等	公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針(平成26年4月22日 総務省)					
総合計画	基本計画 第6章 第4節 行財政改革の推進					
H28年度事業の概要	【計画策定手順】 H27 公共施設データ整備施設所管部署に対する保有施設の調査 H28 公共施設等総合管理計画 施設の実態調査結果を整理分析し、宇陀市の公共施設マネジメントの方向性を議論する。 具体的な再配置、統廃合、解体の方針づくりを進める。 H29 個別の方針を具体化する計画策定			財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	・維持管理費の抑制、更新経費の平年化 ・将来人口推計・構造、地域特性に応じた施設配置による資産活用			分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 9,400 H28予算額 9,400 H27当初予算額 10,239 H27現計予算額 10,239 増減額 ▲ 839		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		2,887				
従事職員数【人工】		1.50				
人件費(人工×8,000千円)		12,000				
総事業費:人件費含む(千円)		14,887				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	調査対象数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)		単位	470	単位	件	
単位当たりコスト(円)		31,674		備考		
<予算案のポイント> 【重点事業】 6.改革改善プロジェクト (3)その他の行政改革						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市PR番組放送委託事業			
所管課	44	秘書広報情報課 (総務部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	本市の住みやすさや自然の豊かさ、それに桜等の開花情報、夏祭り、秋祭り等の観光情報を盛り込んだ動画を自主放送で制作し、奈良テレビ放送で制作している番組(『ゆうどき』)内コーナー「いきいきまちだより」内で放映することで本市の魅力をPRし観光等の振興につなげる。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	2	文書広報費
				細目	1	文書広報費
根拠条例等						
総合計画	基本計画 第6章 第1節 市民と行政の協働のまちづくり					
H28年度事業の概要	通常、奈良テレビ通常、奈良テレビ放送番組「ゆうどき」内コーナー「いきいきまちだより」(毎週金曜日放送)で放送する。尚、県内各市情報番組は奈良テレビで制作するが、本市には自主放送により動画を制作することが出来るので制作経費を削減することができる。その特性を活かし自主放送で動画を制作し、奈良テレビ放送番組で放映する。 動画24回(70秒/回)/年間：静止画1回(30秒/回)/週データ放送(週1回更新)/年間を通じ視聴可能 放送用加工料及び電波料 68,666円/月×12ヵ月=823,997円			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	(目標) 本市の住み良さや豊かさ、観光情報等を積極的にPRすることにより交流人口の増加が期待できる。又、本市の魅力を市内外の方に認識していただく事により定住先を探している方に選択する際の参考としていただく。 (成果) 積極的に市内外に本市の魅力をPRすることにより交流人口を増加させるとともに、本市のまちづくりについても紹介し新たな定住先としての魅力を発信する。			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	824	
				H28予算額	824	
				H27当初予算額	824	
H27現計予算額	824					
増減額						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	824	824				
従事職員数【人工】	0.50	0.50				
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000				
総事業費:人件費含む(千円)	4,824	4,824				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	放映回数					
活動指標の算式	動画24回/年・静止画52回/年					
活動指標の実績(見込)	76	単位	回	76	単位	回
単位当たりコスト(円)	63,474		63,474			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資産の活用] (7)宇陀市PR番組放送委託事業					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	奈良交通路線バス運行対策費負担金				
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
細目	1	本庁企画費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実						
H28年度事業の概要	民間バス事業者が運行するバス路線のうち、赤字路線について運行経費の補助を行う。 奥宇陀線 4,361千円 大宇陀線 11,506千円 桜井菟田野線 2,410千円 古市場線 7,366千円 榛原東吉野線 548千円 都祁榛原線 576千円 榛原ネオポリス線 15,221千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	民間バス路線を維持することにより、市民の移動手段を確保できる。 【H26利用者数】 奥宇陀線 14,862人 大宇陀線 186,734人 桜井菟田野線 21,936人 古市場線 57,548人 榛原東吉野線 19,360人 都祁榛原線 45,928人 榛原ネオポリス線 212,539人 民間バス路線を維持することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	31,139	
					H28予算額	31,139	
				H27当初予算額	42,250		
				H27現計予算額	42,250		
				増減額	▲ 11,111		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		5,396	42,250				
従事職員数【人工】		0.20	0.20				
人件費(人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費:人件費含む(千円)		6,996	43,850				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		利用者数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		558,907	単位	人	550,000	単位	人
単位当たりコスト(円)		13		80		備考	
						<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ほっとバス錦運営協議会補助事業					
所管課	81	企画課	(企画財政部)					
事業の目的	市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	4	企画費	
細目	1	本庁企画費						
根拠条例等	宇陀市廃止路線代替バス運行対策事業補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実							
H28年度事業の概要	三重交通バス安部田線の廃止に伴う交通手段確保のため、名張～室生龍口間を運行しているほっとバス錦運営協議会に補助を行う。				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	バス路線の維持 平成26年度利用者数 利用者数 7,446人 1日平均 30.6人 運行日数 243日 路線バスを維持することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。				使用料			
					国費			
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	500		
					H28予算額	500		
					H27当初予算額	500		
H27現計予算額	500							
増減額								
事業のコスト			平成26年度(実績)	平成27年度(見込)				
決算額又は決算見込額(千円)			500	500				
従事職員数【人工】			0.05	0.05				
人件費(人工×8,000千円)			400	400				
総事業費:人件費含む(千円)			900	900				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名			利用者数					
活動指標の算式			-					
活動指標の実績(見込)			7,446	単位	人			
				7,500	単位			
単位当たりコスト (円)			121	120				
備考			<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	榛原大野線運行事業					
所管課	81	企画課	(企画財政部)					
事業の目的	公共交通廃止路線の代替手段として有償バスを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	4	企画費	
細目	3	代替バス運行事業費						
根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例							
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実							
H28年度事業の概要	奈良交通が撤退したバス路線の代替として、宇陀市役所と室生地域事務所間で市営有償バスを運行する。 ○運行便数: 10便/日 ○使用料 ・一区间利用の場合 大人180円 小人90円 ・二区间以上の場合 大人350円 小人180円				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	公共交通廃止路線の代替手段として代替バスを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【平成26年度】 年間利用者数 2,493人 奈良交通の撤退したバス路線の代替として、市営有償バスを運行することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。				使用料	720		
					国費	3,369		
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	64		
					H28予算額	4,153		
					H27当初予算額	4,253		
H27現計予算額	4,253							
増減額	▲ 100							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況					
決算額又は決算見込額(千円)	3,890	4,153	榛原大野線バス使用料 720千円 地域公共交通確保維持改善事業補助金 3,369千円					
従事職員数【人工】	0.10	0.10						
人件費(人工×8,000千円)	800	800						
総事業費:人件費含む(千円)	4,690	4,953						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	利用者数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	2,493	単位	人	2,500	単位	人		
単位当たりコスト(円)	1,881		1,981					
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大宇陀南部線運行事業				
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	公共交通廃止路線の代替手段として有償バスを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
細目	23	大宇陀南部線運行事業費					
根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例						
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実						
H28年度事業の概要	奈良交通のバス撤退路線の代替として、宇陀市大宇陀南部地域で市営有償バスを運行する。 ○運行便数: 6便/日 ○使用料 ・一区间利用の場合 大人130円 小人50円 ・二区间以上の場合 大人250円 小人100円				財源の内訳 (単位: 千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	公共交通廃止路線の代替手段として代替バスを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【平成26年度】 年間利用者数 3,399人 奈良交通の撤退したバス路線の代替として、市営有償バスを運行することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。				使用料	820	
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	400	
					一般財源	3,588	
					H28予算額	4,808	
					H27当初予算額	4,800	
H27現計予算額	4,800						
増減額	8						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	4,801	3,500		大宇陀南部線バス使用料 820千円 地元自治会負担金 400千円			
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費: 人件費含む(千円)	5,601	4,300					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	利用者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	3,399	単位	人	3,400	単位	人	
単位当たりコスト (円)	1,648		1,265		備考		
<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公共交通空白地有償運送事業補助金(らくらくバス)															
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市一般会計予算													
事業の目的	菟田野地域内の公共交通空白地域及び奈良交通路線バスが廃止された大宇陀地域の一部において交通手段の確保を目的として、宇陀市社会福祉協議会が事業主体となっている過疎地有償運送事業(らくらくバス)に対して補助金を交付する。				区分	No.	区分名											
					款	2	総務費											
					項	1	総務管理費											
					目	4	企画費											
細目	40	菟田野地域事務所 企画費																
根拠条例等	「菟田野らくらくバス」運行事業補助金交付要綱																	
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実																	
H28年度事業の概要	菟田野地域内の公共交通空白地域及び奈良交通路線バスが廃止された大宇陀地域の一部において交通手段の確保を目的として、宇陀市社会福祉協議会が事業主体となっている過疎地有償運送事業(らくらくバス)に対して補助金を交付する。 <input type="checkbox"/> 運行便数:5便/日 <input type="checkbox"/> 使用料 :1便当たり200円(大人・こども共)				財源の内訳 (単位:千円)													
					分担金													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	利用者の大半が高齢者であり、買い物や通院の手段として地域の人々には無くてはならない交通手段となっている。また奈良交通の廃止路線の代替えとして運行運行することで大宇陀地域と菟田野地域の市民の移動手段が確保できている。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr><th colspan="2">平成26年度</th></tr> <tr><td>運行日数</td><td>245日</td></tr> <tr><td>年間利用者数</td><td>729人</td></tr> <tr><td>運行便数</td><td></td></tr> <tr><td>4月~9月</td><td>3回/日</td></tr> <tr><td>10月~3月</td><td>5回/日</td></tr> </table>				平成26年度		運行日数	245日	年間利用者数	729人	運行便数		4月~9月	3回/日	10月~3月	5回/日	使用料	
					平成26年度													
					運行日数	245日												
					年間利用者数	729人												
					運行便数													
					4月~9月	3回/日												
					10月~3月	5回/日												
					国費													
					県費													
					市債													
その他																		
一般財源	2,436																	
H28予算額	2,436																	
H27当初予算額	2,530																	
H27現計予算額	2,530																	
増減額	▲ 94																	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況															
決算額又は決算見込額(千円)	2,471	2,530																
従事職員数【人工】	0.05	0.05																
人件費(人工×8,000千円)	400	400																
総事業費:人件費含む(千円)	2,871	2,930																
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																		
活動指標名	利用者数																	
活動指標の算式	-																	
活動指標の実績(見込)	729	単位	人	850	単位	人												
単位当たりコスト(円)	3,938		3,447															
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保																	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	デマンド型乗合タクシー運行事業			
所管課	81	企画課	(企画財政部)			
事業の目的 室生地域の公共交通廃止路線の代替手段としてデマンド型乗合タクシーを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	2	総務費	
			項	1	総務管理費	
			目	4	企画費	
細目	82	デマンド型乗合タクシー運行事業費				
根拠条例等	宇陀市デマンド型乗合タクシーの運行に関する条例					
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実					
H28年度事業の概要	路線バスや診療所バスが廃止された室生地域において、デマンド型乗合タクシーを運行する。 ○運行便数: 6便/日 ○使用料 ・同一エリア 300円 ・複数エリア 500円			財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	公共交通廃止路線の代替手段としてデマンド型乗合タクシーを運行することで、市民の移動手段が確保できる。			分担金		
	【平成26年度】 運行日数 244日 年間利用者数 4,009人 運行便数 2,285便			使用料	2,188	
	奈良交通の撤退したバス路線の代替として、デマンド型乗合タクシーを運行することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上に寄与している。			国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	10,039	
				H28予算額	12,227	
			H27当初予算額	12,227		
			H27現計予算額	12,227		
			増減額			
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	8,783	9,000		デマンド型乗合タクシー使用料 2,188千円		
従事職員数【人工】	0.40	0.40				
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200				
総事業費:人件費含む(千円)	11,983	12,200				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	利用者数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	4,009	単位	人	4,000	単位	人
単位当たりコスト(円)	2,989		3,050			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	集会所等コミュニティ施設整備事業補助金				
所管課	41	総務課	(総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	自治会において管理している集会所等について、以前より改修などの要望に対して、補助を行っているが、老朽化が著しくなってきたり、集会所が多くなってきており、自治会負担が大きくなってきていることから、補助制度を見直し、住民相互の助け合いのコミュニティづくりの拠点となるべき公民館等の集会所施設の適正な管理等を行う自治会に対して支援を行う。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	7	自治振興費
細目	1	本庁自治振興費					
根拠条例等	宇陀市集会所コミュニティ施設整備事業補助金交付要綱 他						
総合計画	基本計画 第6章 第1節 市民と行政の協働のまちづくり						
H28年度事業の概要	自治会等がコミュニティ活動の拠点となる施設の改修、新築に対し事業費の一部を補助する。 ○補助額 ・新築・改築 事業費の2分の1以内の額 単一自治会の場合 最高1,000万円 2自治会の場合 最高1,200万円 3自治会以上の場合 最高1,500万円 ・増築・改修 事業費30万円以上で事業費の2分の1以内の額 上限 200万円 ○事業 新築1件 1,000万円 改修2件 220万円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		使用料
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	地域における住民の自主的な活動の拠点としての集会所等の新築等について支援することにより、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会の育成を図る。				国費		
					県費		
					市債	10,000	
					その他		
					一般財源	2,200	
					H28予算額	12,200	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	12,200						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)			過疎対策事業債 10,000千円				
従事職員数【人工】			備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (7)集会所等コミュニティ施設整備事業補助金				
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自治会掲示板設置事業補助金				
所管課	41	総務課	(総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	自治会のコミュニティ活動の円滑な推進を図るため、自治会が行う掲示板設置事業に対して、予算の範囲内において補助金を交付する				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	7	自治振興費
細目							
根拠条例等	宇陀市自治会掲示板設置事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第6章 第3節 地域力の再生						
H28年度事業の概要	自治会が設置管理する掲示板について事業費の一部を補助する。 1基あたり 新設・建替の場合 事業費の1/2 5万円を限度 既設掲示板の修繕 事業費の1/2 2万円を限度 ただし、1千円未満の端数は切り捨てる。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	自治会活動において、行政等から回覧文書などの広報活動については自治会長を通じて自治会員に回覧していただいている。しかし全員に回覧される場合は時間的なものもあるので、多数の方がご覧になれる掲示板は有効な広報手段であると考え。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,000	
					H28予算額	1,000	
					H27当初予算額	300	
H27現計予算額	300						
増減額	700						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		300					
従事職員数【人工】		0.11					
人件費(人工×8,000千円)		880					
総事業費:人件費含む(千円)		1,180					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	実施数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	8	単位	基	備考	
単位当たりコスト (円)			147,500				
<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (6)自治会掲示板設置事業補助金							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	防犯灯設置事業補助金				
所管課	41	総務課	(総務部)				
事業の目的 市民の防犯意識を高め、犯罪の防止と通行の安全を図るため、自治会等に対し防犯灯設置事業に要する経費について補助するもの。 また、防犯灯をLED化することにより省電力でより明るくし、夜道のウォーキングなどの安全を図る。			宇陀市一般会計予算				
			区分	No.	区分名		
			款	2	総務費		
			項	1	総務管理費		
			目	10	生活安全対策費		
細目							
根拠条例等	宇陀市自治会掲示板設置事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第6章 第3節 地域力の再生						
H28年度事業の概要	防犯灯設置事業補助金の対象となる経費、補助金 (1基あたり)			財源の内訳 (単位:千円)			
	補助対象経費	補助金額 (千円)		分担金			
		蛍光灯	LED	使用料			
	防犯灯の新設	10千円	14千円	国費			
	既設電柱に照明器具の新設	6千円	10千円	県費			
	照明器具の更新	3千円	7千円	市債			
		(千円)		その他			
	大宇陀地域	204基	1,475	一般財源	7,185		
	菟田野地域	144基	1,028	H28予算額	7,185		
	榛原地域	469基	3,323	H27当初予算額	4,394		
	室生地域	179基	1,359	H27現計予算額	4,394		
	合計	996基	7,185	増減額	2,791		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	防犯灯補助金交付実績 (単位:基)						
	補助対象区分	H22	H23	H24	H25	H26	
	防犯灯の新設	20	12	6	20	3	
	既設柱に照明新	15	5	15	35	22	
	照明器具の更新	28	9	46	397	741	
	計	63	26	67	452	766	
事業のコスト		平成26年度(実績)		平成27年度(見込)			
決算額又は決算見込額(千円)		5,477		4,394			
従事職員数【人工】		2.19		2.19			
人件費(人工×8,000千円)		17,520		17,520			
総事業費:人件費含む(千円)		22,997		21,914			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		実施数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		766	単位	基	605	単位	基
単位当たりコスト (円)		30,022		36,221			
特定財源の状況							
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (10)防犯灯、交通安全施設の整備					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	「アートウィークin菟田野」開催事業負担金				
所管課	147	まちづくり支援課 (企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	以下の事業内容を実施する「アートウィークin菟田野実行委員会」に対する負担金(県2/3、市1/3) ①アーティスト、職人を呼び込むとともに、住民参加型のイベントを企画し、人と人の繋がりを創出する。 ②イベントや広報によりアート・イン・レジデンスの認知度を高め、地方での創作希望するアーティストや職人また、地域住民の関心を喚起する。 ③他の移住者拠点施設とも連携したイベントとすることで、各地点間の人的交流を推進し、移住者同士の繋がりを支援する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
細目	1	まちづくり支援費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第5節 交流施策の充実						
H28年度事業の概要	奈良カエデの郷「ひらら」へ現代芸術アーティストを招致し、アーティストのトークショー、作品制作、参加者(地元住民も含む)による作品制作ワークショップを行うことにより、交流の場を創出する。 年2回イベント開催(春及び秋を予定) 負担金 2,556千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	特色あるイベントの開催により宇陀市を地域外から認知・関知していただく機会を設け、移住定住へと繋げる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債	2,500	
					その他		
					一般財源	56	
					H28予算額	2,556	
					H27 当初予算額	662	
					H27 現計予算額	662	
					増減額	1,894	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		662	過疎対策事業債 2,500千円				
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		2,262					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	参加者						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	3,160	単位	人		
単位当たりコスト (円)					716		
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (6)アートウィークin菟田野実行委員会負担金						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会保障・税番号制度システム改修			
所管課	44	秘書広報情報課 (総務部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	行政機関、地方公共団体その他の行政事務を処理する者が、個人番号及び法人番号の有する特定の個人及び法人その他の団体を識別する機能を活用し、並びに当該機能によって異なる分野に属する情報を照合してこれらが同一の者に係るものであるかどうかを確認することができるものとして整備された情報システムを運用して、効率的な情報の管理及び利用並びに他の行政事務を処理する者との間における迅速な情報の授受を行うことができるようにする。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	18	社会保障・税番号制度導入費
細目	1	社会保障・税番号制度導入費				
根拠条例等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律 社会保障・税番号制度システム整備費補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 第3章 第6節 情報通信基盤の整備					
H28年度事業の概要	社会保障・税番号制度システム整備に係るシステム改修費用			財源の内訳 (単位:千円)		
	①基幹系システム 10,800,000円 ②生活保護システム 1,080,000円 ①+②=11,800,000円			分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	行政運営の効率化及び行政分野におけるより公正な給付と負担の確保を図り、かつ、これらの者に対し申請、届出その他の手続を行い、又はこれらの者から便益の提供を受ける国民が、手続の簡素化による負担の軽減、本人確認の簡易な手段その他の利便性の向上が得られる。			使用料		
				国費	4,958	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	6,922	
				H28予算額	11,880	
				H27当初予算額	67,809	
H27現計予算額	74,450					
増減額	▲ 55,929					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	21,457	74,450	社会保障・税番号制度システム整備費補助金4,958千円			
従事職員数【人工】	1.00	1.00				
人件費(人工×8,000千円)	8,000	8,000				
総事業費:人件費含む(千円)	29,457	82,450				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	人口					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	33,471	単位	人	32,865	単位	人
単位当たりコスト (円)	880		2,509			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (3)社会保障・税番号(マイナンバー)制度システム改修費					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	まちづくり活動応援補助金交付事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内で活動する団体が行う新たな取り組みに対して補助金を交付することにより、市民による主体的且つ地域の個性を活かしたまちづくりを推進し、市の発展に寄与することを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等	「まちづくり活動応援補助金交付金交付要綱」						
総合計画	基本計画 第6章 第3節 地域力の再生						
H28年度事業の概要	○審査会及び実績報告会 審査員謝礼 31千円 需用費 8千円 役務費 3千円 ○補助金 500千円×5団体=2,500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	○市民活動の特性を活かした市民ニーズに基づいた事業の実施 ○行政活動の補完、代行、補助的な事業実施 ○自立した活動ができる団体の育成				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,542	
					H28予算額	2,542	
				H27 当初予算額			
				H27 現計予算額	2,500		
				増減額	2,542		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		2,600	2,040				
従事職員数【人工】		0.40	0.40				
人件費(人工×8,000千円)		3,200	3,200				
総事業費:人件費含む(千円)		5,800	5,240				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名		まちづくり活動応援補助金応募件数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		9	単位	団体	8	単位	団体
単位当たりコスト(円)		644,444		655,000		備考	
						<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (8)まちづくり活動応援補助金	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	自転車のまちづくり事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	自転車で宇陀市の自然や景観を楽しむ「サイクルツーリズム」を推進するため、近畿高等学校自転車大会の開催を契機として自転車のまちづくりを目指す。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実						
H28年度事業の概要	○自転車大会周回コースに案内看板を設置し、自転車のまち宇陀をPRする。 看板設置 500千円 ○自転車利用者を支援する店舗、事業所等と市が提携し、空気入れ等の貸し出し、観光案内地図の配布、トイレの提供等を行い、自転車利用者がより快適に市内を回遊できるよう支援を行う。 消耗品 500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	新たな宇陀市の魅力として、「自転車のまち宇陀」をPRすることにより、交流人口の増加を図る。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,000	
					H28予算額	1,000	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	1,000						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (6)スポーツ大会誘致等によるスポーツツーリズム推進のまち			
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	まちづくり協議会支援事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	地域住民が身近な課題解決に向け、それぞれの地域の個性を活かして自立的にまちづくりを推進するため「まちづくり協議会」の活動を支援する。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等	「まちづくり基本理念条例」「宇陀市いきいき地域づくり補助金交付要綱」						
総合計画	基本計画 第6章 第1節 市民と行政の協働のまちづくり						
H28年度事業の概要	○まちづくり協議会支援事業 まちづくり研修会講師謝礼 50千円 旅費5千円 需用費108千円 役務費18千円 ○まちづくりアドバイザー賃金 9,472千円(4名) ○設立検討会補助金 132千円 ○いきいき地域づくり補助金 基本分 10,188千円 ○いきいき地域づくり補助金 活動支援分 5,000千円 ○拠点整備委託料 1,500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	市民主体のまちづくり組織を形成することにより、行政側からの押しつけではなく、自らが考えることにより地域の实情に応じた活動しやすい組織づくりを醸成する。 いきいき地域づくり補助金の活用により、地域課題に応じ事業が実施できる。各まちづくり協議会の連携を図るとともに、いきいき地域づくり補助金(活動支援補助金分)については、独自に取り組む事業に対して追加分の補助金を支給する。 活動拠点の整備を図り、一層の地域活動の推進を図る。 ※対象事業:市外住民との交流事業、コミュニティビジネス事業、高齢者生きがいづくり事業、多世代交流事業、子ども支援事業、その他市長が認める事業				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	26,473	
					H28予算額	26,473	
				H27 当初予算額			
				H27 現計予算額	25,524		
				増減額	26,473		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		16,912	20,000				
従事職員数【人工】		1.50	2.00				
人件費(人工×8,000千円)		12,000	16,000				
総事業費:人件費含む(千円)		28,912	36,000				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名		まちづくり協議会の設立数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		16	単位	団体	19	単位	団体
単位当たりコスト(円)		1,807,000		1,894,737		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (2)まちづくり協議会の設立と推進

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	空き家情報バンク・空き家活用推進事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内にある空き家等の有効活用を通して、市外からの定住促進を図るため、市内の空き家の情報発信及び空き家の活用に対して補助を行う。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等	「宇陀市空き家情報バンク設置要綱」「宇陀市定住促進奨励金交付要綱」						
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築						
H28年度事業の概要	○空き家情報バンク 所有者から申込みのあった物件情報を、市と「空き家の仲介に関する協定」を交わした宅地建物取引業者が確認し、市に情報を集約する。 その情報を市内外の利用希望者に発信することで定住促進を図る。 需用費81千円 役務費19千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	○空き家活用推進事業 空き家等を改修し、農家民宿や店舗として活用するにあたり、補助金を支給する。 需用費10千円 役務費10千円				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	空き家の有効活用及び定住を促進し、地域の活性化を促す。所有者に制度を周知し、空き家は地域活力や人口増加の受け皿であることを定着させる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,660	
					H28予算額	3,660	
					H27当初予算額		
H27現計予算額	100						
増減額	3,660						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	100	100					
従事職員数【人工】	0.30	0.30					
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400					
総事業費:人件費含む(千円)	2,500	2,500					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ 総合 戦略・その他()							
活動指標名	空き家情報バンク登録件数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	20	単位	件	30	単位	件	
単位当たりコスト(円)	125,000		83,333				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (3)空き家情報バンクの活用及び空き家活用推進事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	定住促進奨励金交付事業・子育て世代支援事業(地方創生)			
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	人口減少の歯止めと定住化及び活力あるまちづくりを推進するため、市内に住宅を取得したものが、要件を満たす場合に奨励金(ウッピー商品券)を交付する。 また、子育て世代については、奨励金の上乗せを行う。		区分	No.	区分名	
			款	2	総務費	
			項	1	総務管理費	
			目	19	地方創生総合事業費	
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)				
根拠条例等	「宇陀市定住促進奨励金交付要綱」					
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築					
H28年度事業の概要	需用費81千円 役務費5千円 定住促進奨励金		財源の内訳 (単位:千円)			
	転入分	100千円×35件=3,500千円	分担金			
	転居分	50千円×10件=500千円	使用料			
	子ども加算分	200千円×20件=4,000千円	国費			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○定住促進と市内経済の活性化を図る。		県費			
			市債			
			その他			
			一般財源		8,086	
			H28予算額		8,086	
			H27 当初予算額			
			H27 現計予算額		8,080	
		増減額		8,086		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	3,650	4,000				
従事職員数【人工】	0.30	0.30				
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400				
総事業費:人件費含む(千円)	6,050	6,400				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	申請件数		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (4)定住促進奨励事業・子育て世代支援事業		
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	51	単位		50	単位	
単位当たりコスト(円)	118,627			128,000		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	結婚支援事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新たな出会いや結婚の機会の創出を支援することにより、未婚化。晩婚化の対策を図るとともに、地域全体で結婚を支援する機運の醸成を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等	「宇陀市結婚支援事業実施要綱」						
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築						
H28年度事業の概要	○結婚支援イベント事業委託 150千円 ○イベントを通じて成婚し、市に定住した場合の結婚祝金 50千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	独身男女の出会いイベントを市が誘導することにより、地域全体が若者の結婚を支援する機運を高めるとともに、宇陀の魅力をアピールしたイベントを通じ、出会いを誘導しカップルの成立と市内で住む夫婦の成立を目指す。				分担金	
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源						200	
H28予算額						200	
H27当初予算額							
H27現計予算額	350						
増減額	200						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	350	300					
従事職員数【人工】	0.40	0.40					
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200					
総事業費:人件費含む(千円)	3,550	3,500					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	参加者数		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (5)結構支援事業			
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	60	単位				60	単位
単位当たりコスト(円)	59,167					58,333	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	「アタック25」同窓会開催補助事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	同窓会を通じて、故郷宇陀を再認識し、同世代のネットワークを形成するとともに、まちづくりに寄与する機運を盛り上げるとともに再会による出会いの場を創出するために、同窓会開催に対して補助を行う。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築						
H28年度事業の概要	市内で開催される、20歳代を対象とした同窓会に対して経費の一部を補助する。 2500円×200名=500,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> 同窓会の開催を市内で行うことにより、地域活性化に繋げる。 出会いを創出することにより、結婚、定住促進に繋げる。 故郷の良さを再認識し、Uターンへの機会を設ける。 				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		500
					H28予算額		500
					H27当初予算額		
H27現計予算額		500					
増減額		500					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		100					
従事職員数【人工】		0.30					
人件費(人工×8,000千円)		2,400					
総事業費:人件費含む(千円)		2,500					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	参加者						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	40	単位	人	備考	
単位当たりコスト(円)			62,500				
<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (8)同窓会「アタック25」開催補助金							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	室生口大野駅「おもてなしステーション」(地方創生)																			
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	大野口大野駅は、係員の無人化に伴い、観光案内機能が失われたが、室生寺の玄関口でもある窓口として案内所を設置することで、観光客へのPR・交通面や宿泊・食堂等の案内等、また、地域活性化のための発信地として多くの観光地の紹介をしていく等、重要な役割を果たす。				区分	No.	区分名															
					款	2	総務費															
					項	1	総務管理費															
					目	19	地方創生総合事業費															
細目	2	地方創生総合事業費(企画課)																				
根拠条例等																						
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興																					
H28年度事業の概要	観光シーズンにポイントを抜き「おもてなし」ができる体制で、シーズンは全日体制、シーズンオフは半日体制により業務を行う。また、商工観光課との連携により、ボランティアガイドの発掘育成や観光地等の紹介等行っていく。 【おもてなしステーション予算概要】 <table border="1" style="margin: 5px auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>消耗品費</td><td>8</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td>24</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td>30</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>3</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>1587</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td>101</td></tr> <tr><td>計</td><td>1753</td></tr> </tbody> </table>				項目	金額(千円)	消耗品費	8	光熱水費	24	通信運搬費	30	手数料	3	委託料	1587	使用料及び賃借料	101	計	1753	財源の内訳 (単位:千円)	
					項目	金額(千円)																
消耗品費	8																					
光熱水費	24																					
通信運搬費	30																					
手数料	3																					
委託料	1587																					
使用料及び賃借料	101																					
計	1753																					
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	検証の結果、観光シーズン時期とシーズンオフとでは、利用者の数は目に見えて差があるため、平成27年度より「おもてなしステーション」として、春と秋の観光シーズンには全日で、シーズンオフには半日間シルバー人材センターに委託して管理運営を行っている。 今後も継続することで交流人口の確保に努めていく。				分担金																	
					使用料																	
					国費																	
					県費																	
					市債																	
					その他																	
					一般財源	1,753																
H28予算額	1,753																					
H27当初予算額	2,093																					
H27現計予算額	2,093																					
増減額	▲ 340																					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																			
決算額又は決算見込額(千円)		2,093																				
従事職員数【人工】		0.20																				
人件費(人工×8,000千円)		1,600																				
総事業費:人件費含む(千円)		3,693																				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																						
活動指標名	おもてなし人数																					
活動指標の算式	-																					
活動指標の実績(見込)		単位	15,748	単位	人																	
単位当たりコスト(円)			235																			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (4)観光施設、観光資源の整備																					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市地域公共交通活性化再生協議会負担金(地方創生) ～地域公共交通調査事業(計画推進事業)～				
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	「宇陀市地域公共交通網形成計画」に基づき、基本理念で掲げた「市民総参加(宇陀力)による健康・観光・交通まちづくり」を実現していくためには、地域公共交通のさらなる利用促進を図ることが重要であることから、今後、「宇陀市地域公共交通網形成計画」に位置づけた事業を、着実に実施していくことが必要である。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	2	地方創生総合事業費(企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実						
H28年度事業の概要	宇陀市公共交通活性化再生協議会に対する市負担金(事業費)8,000千円－(国補助)4,000千円＝(市負担金)4,000千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	【事業内容】 ①バス路線沿線の住民を対象としたモビリティ・マネジメントの実施 ②路線バスの効率的運行に向けた検討会議の開催 ③学校モビリティ・マネジメントの実施(継続) ④地域住民・交通事業者・行政が一体となった持続可能な地域公共交通の検討(継続)				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	① バス路線沿線の住民を対象としたモビリティ・マネジメントの実施 バス路線沿線の沿線住民を対象にモビリティ・マネジメントを実施し、利用促進を図る。 ② 路線バスの効率的運行に向けた検討会議の開催 路線バスの効率的運行に向けた検討会議を開催し、今後の運行形態等について検討する。 ③ 学校モビリティ・マネジメントの実施(継続) 市内の小学生を対象に、バスの乗り方や利用時のマナー等をレクチャーする「バス教室」を実施。 ④ 地域住民・交通事業者・行政が一体となった持続可能な地域公共交通の検討(継続) 地域住民を対象としたワークショップを開催し、市内を運行する地域公共交通の現状等の情報提供、それぞれの地域での問題点や解決策(案)を模索するとともに、市としてどのような支援ができるか等の仕組みづくりについての検討を行う。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	4,000	
					H28予算額	4,000	
				H27当初予算額			
				H27現計予算額	3,000		
				増減額	4,000		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		3,000					
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		4,600					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	利用者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	704,000	単位	人		
単位当たりコスト(円)					7		
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (2)宇陀市地域公共交通網形成計画推進事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	健康ポイント事業(地方創生)																																								
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	受診率向上、健康づくりの講座やウェルネスイベントの参加など積極的な健康づくりの取組を後押しすることを目的とする。				区分	No.	区分名																																				
					款	2	総務費																																				
					項	1	総務管理費																																				
					目	19	地方創生総合事業費																																				
細目	3	地方創生総合事業費(健康増進課)																																									
根拠条例等	健康増進法																																										
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進																																										
H28年度事業の概要	* 健康ポイント事業 : 健康づくりに関する事業に参加することで健康ポイントをため、健康グッズなどの記念品がもらえる。 * ウェルネスウォーク : 月替わりウェルネス事業の一つとして実施。 フレンドパークを中心に芳野川沿い、狩路の桜周辺をウォーキング * Smart Wellness City : 首長研究会への参加 (千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																						
	<table border="1"> <tr> <td>報償費</td> <td>645</td> <td>役務費</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>86</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>622</td> <td>負担金</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td colspan="2">1,434</td> </tr> </table>				報償費	645	役務費	52	旅費	86	使用料及び賃借料	25	需用費	622	負担金	4	合計		1,434		<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,434</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>1,434</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>1,363</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>1,363</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>71</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,434	H28予算額	1,434	H27当初予算額	1,363	H27現計予算額	1,363	増減額
報償費	645	役務費	52																																								
旅費	86	使用料及び賃借料	25																																								
需用費	622	負担金	4																																								
合計		1,434																																									
分担金																																											
使用料																																											
国費																																											
県費																																											
市債																																											
その他																																											
一般財源	1,434																																										
H28予算額	1,434																																										
H27当初予算額	1,363																																										
H27現計予算額	1,363																																										
増減額	71																																										
事業の目標・成果(これまでの成果、今後の見通し)	事業参加することをすすめ、ウェルネスシティ宇陀市構想を推進し、健康づくりに対する関心を高める。																																										
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況																																						
決算額又は決算見込額(千円)	1,276		1,363																																								
従事職員数【人工】	0.30		0.20																																								
人件費(人工×8,000千円)	2,400		1,600																																								
総事業費:人件費含む(千円)	3,676		2,963																																								
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																											
活動指標名	ポイントカード応募数																																										
活動指標の算式	-																																										
活動指標の実績(見込)	878	単位	件	1,000	単位	件																																					
単位当たりコスト (円)	4,187		2,963																																								
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウェルネスシティ”推進事業																																										

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ウェルネス運動事業(地方創生)				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市全体で同一のプログラム(活動量のデータ化と筋力アップの運動)に参加することで、多くの人の運動習慣化を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	3	地方創生総合事業費(健康増進課)					
根拠条例等	健康増進法						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	同一の活動量計を持ち、そのデータを一括管理できるシステムに参加する。参加者を増やすために、市内にデータ入力ができ、運動もできる拠点をつくる。また、アクアグリーンにおいてマイメモリ運動教室を実施する。 賃金 394千円 報償費 講師謝礼・記念品 463千円 需用費(活動量計・事業チラシ印刷等) 1,029千円 役務費(通信費等) 220千円 使用料及び賃借料(機器・システム使用料) 1,087千円 備品購入費(PC) 332千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市全体で同一プログラムによる運動事業により成果が見える化できる。 大規模な運動事業により、多人数の事業参加者を見込める				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	1,774	
					一般財源	1,751	
					H28予算額	3,525	
					H27当初予算額	2,742	
H27現計予算額	2,742						
増減額	783						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		2,742	雑入 システム使用料他 1,774千円				
従事職員数【人工】		0.30					
人件費(人工×8,000千円)		2,400					
総事業費:人件費含む(千円)		5,142					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	事業参加者(実人数)						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	100	単位	人		
単位当たりコスト (円)			51,420	備考			
<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウェルネスシティ”推進事業							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ウェルネスシニア健康学校事業(地方創生)				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	「教養でつくる健康長寿」という考え方で、高齢者対策を福祉の視点ではなくまちづくり、文化の視点へ転換する。高齢者に学習の機会、運動の機会を提供し、学ぶことの喜びから生きがいづくり、ともに学ぶことから仲間づくりにつなげる。 シニア健康学校卒業生が、学んだことを地域サロンのなかで生かすリーダー的役割を担う。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	3	地方創生総合事業費(健康増進課)					
根拠条例等	健康増進法						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	社協に委託する事業として高齢者層を対象とし、月2回程度、シニア健康学校を開設する。 委託料 1,100千万円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	地域の活性化 健康長寿・介護予防と認知症予防 地域サロンの活性(シニア学校卒業生が地域のリーダー) 運動会等と一緒にいる事で児童と高齢者の世代間交流 高齢者の教養向上 人間関係づくり(多くの人と知り合える) ボランティア・NPOの活性化 老人会の活性化 社会福祉協議会の役割の明確化				分担金	
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源		1,100					
H28予算額	1,100						
H27当初予算額	2,986						
H27現計予算額	2,986						
増減額	▲ 1,886						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		1,000					
従事職員数【人工】		0.10					
人件費(人工×8,000千円)		800					
総事業費:人件費含む(千円)		1,800					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	参加者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	40	単位	人		
単位当たりコスト (円)			45,000				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウェルネスシティ”推進事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	おはようラジオ体操(地方創生)				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	ラジオ体操は子どもから高齢者まで、ほとんどの人が知っていて、音楽があれば指導者がいなくてもいつでもどこでも実施できる。ラジオ体操の効果を広め、自治会、まちづくり協議会を中心に事業として啓発する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	3	地方創生総合事業費(健康増進課)					
根拠条例等	健康増進法						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	地域でのラジオ体操普及を目的に、ラジオ体操を継続的に実施する自治会、まちづくり協議会に補助金10,000円を交付する。また、のぼり、正しいラジオ体操の本(DVD)、出席カードなどを配布する。 役務費 8千円 負担金、補助金 ラジオ体操交付金 380千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	ラジオ体操の効果は * 身体活動を高めること。 * 朝早くから起きることで生活リズムが整えられ、活動的になる * 同じ場所、同じ体操をすることでソーシャルキャピタルが高まる。 * 地域の人達と顔を合わせることで見守りにつながる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	388	
					H28予算額	388	
					H27当初予算額	405	
H27現計予算額	405						
増減額	▲ 17						
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	1,258	405					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費:人件費含む(千円)	2,858	2,005					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・(総合戦略・その他)							
活動指標名	実施箇所数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	24	単位	箇所	30	単位	箇所	
単位当たりコスト (円)	119,083		66,833				
備考	<予算案のポイント>						
	【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウェルネスシティ”推進事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	一般不妊治療助成事業(地方創生)				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	急速に進む少子高齢化に歯止めをかけ、定住促進に資する為の施策として、不妊に悩む夫婦の負担の軽減を図ることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	3	地方創生総合事業費(健康増進課)					
根拠条例等	宇陀市一般不妊治療費助成金交付要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	一般不妊治療に要する経費について、1年間で5万円を上限として助成する。 50,000円×10組=500,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることで出生を促し、少子化に歯止めをかけ、若年層の定住促進に繋げる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	500	
					H28予算額	500	
					H27当初予算額	500	
H27現計予算額	500						
増減額							
事業のコスト			平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	348	500					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	1,148	1,300					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	助成金受給者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	12	単位	人	15	単位	人	
単位当たりコスト (円)	95,667		86,667				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (2)不妊治療費助成事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	便利な田舎～宇陀のレシピ【乳児用補助装置(ベビーシート)貸与事業】(地方創生)				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	乳児を養育している子育て世帯を対象に、ベビーシートを貸与することにより、乳児の安全と保護者の経済的負担を軽減する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)					
根拠条例等	道路交通法第71条の3 第4項 宇陀市幼児用補助装置貸与事業実施要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	対象:宇陀市在住の乳児を養育する者				財源の内訳 (単位:千円)		
	貸与期間:生後6ヵ月以内 事業内容:レンタル業者と委託契約を結び、申請者には直接業者からベビーシートが貸与される。 8,600円×48件×1.08=445,824円 郵送料 4,000円				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	実績(貸与件数) 平成21年度 47件 平成22年度 44件 平成23年度 33件 平成24年度 38件 平成25年度 34件 平成26年度 33件				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	450	
					H28予算額	450	
					H27当初予算額		
H27現計予算額	326						
増減額	450						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	297	326					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	1,097	1,126					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	貸与件数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	33	単位	件	44	単位	件	
単位当たりコスト (円)	33,242		25,591				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (6)便利な田舎宇陀のレシピ						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	便利な田舎～宇陀のレシピ【出産祝金支給事業】(地方創生)			
所管課	126	こども未来課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新生児の誕生を祝い、健やかな成長を願い出産祝い品を支給し、子育て世代の経済的負担の軽減と定住促進を図る。		区分	No.	区分名	
			款	2	総務費	
			項	1	総務管理費	
			目	19	地方創生総合事業費	
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)				
根拠条例等	宇陀市出産祝い金支給要綱					
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち					
H28年度事業の概要	対象:宇陀市に住所を有するもので、出産しかつ宇陀市に住所を定めた者 内容:出産祝い金として、地域経済の振興に期待できるウッピース商品券(10,000円)を配布すると共に、子育て世帯の経済的負担の軽減と定住促進に寄与する。 10,000円×160人=1,600,000円 郵送料 82円×160人=13,120円		財源の内訳 (単位:千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 実績(支給件数) 平成22年度 160件 平成23年度 180件 平成24年度 150件 平成25年度 180件 平成26年度 150件		分担金			
使用料						
国費						
県費						
市債						
その他						
一般財源			1,614			
H28予算額			1,614			
H27当初予算額						
H27現計予算額	1,629					
増減額	1,614					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	150	160				
従事職員数【人工】	0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)	800	800				
総事業費:人件費含む(千円)	950	960				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	出生者数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	150	単位	人	160	単位	人
単位当たりコスト (円)	6,333		6,000			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (6)便利な田舎宇陀のレシピ					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	便利な田舎～宇陀のレシピ【ファーストバースデー祝品事業】(地方創生)			
所管課	126	こども未来課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	誕生後、初めての誕生を迎える幼児に、健やかに成長することを願い、誕生祝い品として絵本を贈呈し、本に親しむ習慣を育むことを目的とし、かつ子育て世代の定着化を図る。		区分	No.	区分名	
			款	2	総務費	
			項	1	総務管理費	
			目	19	地方創生総合事業費	
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)				
根拠条例等	宇陀市ファーストバースデー祝品贈呈事業実施要綱					
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち					
H28年度事業の概要	対象:宇陀市に住所を有し、当該事業年度において1歳に達する子どもの保護者 内容:満1歳の誕生日を迎える幼児1人に3,000円相当の祝い品(絵本・バースデーカード・絵本バック)を贈呈する。 絵本の贈呈リストを絵本カタログやHPを通して推奨し、保護者が絵本を選択する。 案内通知140円×160日=22,400円 絵本2,400円×160人=384,000円 バースデーカード210円×160人=33,600円 絵本バック300円×200枚×1.08=64,800円		財源の内訳 (単位:千円)			
	子どもに絵本の読み聞かせを通して、親子の関係が密になり子どもの心が安定し、豊かな心が育ち、幼児期から本に親しむことで読書好きの子どもに育つことを目的とする。		分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)			使用料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	505		
			H28予算額	505		
		H27当初予算額				
		H27現計予算額	505			
		増減額	505			
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)		526	483			
従事職員数【人工】		0.10	0.10			
人件費(人工×8,000千円)		800	800			
総事業費:人件費含む(千円)		1,326	1,283			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合</u> 戦略・その他()						
活動指標名		対象児童				
活動指標の算式		-				
活動指標の実績(見込)		163	単位	人	150	備考
単位当たりコスト (円)		8,135	単位	人	8,553	
		<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (6)便利な田舎宇陀のレシピ				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	便利な田舎～宇陀のレシピ【ぴかぴか1年生応援事業】(地方創生)				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	子育て世帯への教育支援として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校入学を迎える入学準備金として補助を行う。子育て家庭の子どもの生活の安定や福祉の増進を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)					
根拠条例等	宇陀市ぴかぴか1年生応援給付金支給要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	対象:宇陀市在住で小学1年生、中学1年生を養育する児童の保護者 内容:小学校1年生又は中学校1年生の児童がいる家庭の経済的負担の軽減を図るため、児童一人あたり10,000円(ウッピー商品券)の支給 補助額 10,000円×190人=1,900,000円 小学1年 10,000円×270人=2,700,000円 中学1年 郵送料 82円×460人=37,720円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) ・子育てや教育にかかる費用を補助することにより経済的援助で子育て世代の援助を図る。 ・地元業者の地域活性を図る。 ・少子化対策の推進を図る。				分担金		
				使用料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	4,638		
				H28予算額	4,638		
				H27当初予算額			
				H27現計予算額	4,785		
				増減額	4,638		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		4,700					
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		6,300					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	支給児童数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	469	単位	人		
単位当たりコスト(円)		13,433		備考			
<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (6)便利な田舎宇陀のレシピ							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	便利な田舎～宇陀のレシピ【トリプルチルドレン応援事業】(地方創生)				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	多子家庭の経済的負担の軽減を図るため、トリプルチルドレン応援給付金を支給することにより、家庭における子育て環境及び教育環境を充実させることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)					
根拠条例等	宇陀市トリプルチルドレン応援給付金支給要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	多子家庭の経済的負担の軽減を図るため、宇陀市トリプルチルドレン応援給付金を支給することにより、家庭における子育て環境及び教育環境を充実させる。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	給付内容 第3子 50,000円(ウッピー商品券) 第4子以降 100,000円(ウッピー商品券) 平成27年度予算 第3子(50,000円)×33人=1,650,000円 第4子以降(100,000円)×10人=1,000,000円				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,250	
					H28予算額	3,250	
					H27 当初予算額		
					H27 現計予算額	2,650	
					増減額	3,250	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		2,650					
従事職員数【人工】		0.10					
人件費(人工×8,000千円)		800					
総事業費:人件費含む(千円)		3,450					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	対象児童数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	30	単位	人		
単位当たりコスト (円)		115,000		備考			
		<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (6)便利な田舎宇陀のレシピ					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	うだこども元気づくりプロジェクト事業(地方創生)				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	健幸都市「ウエルネスシティ宇陀市」の目標として「こどもの体力向上」を掲げており、幼児期における体力づくりの推進を図っている。 人間形成の土台となる幼児教育に重点を置き、運動能力を発達させることで脳への刺激を与え、発達・活性化を図る。 市内幼児の運動能力が低いという結果から、心身共に成長させ、幼児の体力向上に努める。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	市内の幼稚園、保育所、こども園の 教育・保育カリキュラムの中に専門的分野での体育指導を行い、より効果的な運動遊びを取り入れて幼児の体力向上を図る。運動は知育の発達と深い関係にあることから、幼児期に体を動かす機会を多く与え、神経、脳、精神を刺激し、心身共により成長させ、幼児の発達を見据え、定期的に体育指導を行う。 運動能力向上体育指導委託料 市内7園 3回×7園×11,800円=247,800円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	これまで年に1回程度、講師の先生を招き、体力向上に向けて取り組んでいるが、まだまだ成果として表れにくい。専門的な指導の回数を増やし、計画的にカリキュラムに組み入れることで、運動に対する興味や意欲を高め、また教師自身も効果的な取り入れ方を学び、それが普通の保育にもつながっていくと考える。 またその刺激が家庭にも反映され、心身ともに健康で元気な子どもの育成をめざせる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	248	
					H28予算額	248	
H27当初予算額							
H27現計予算額	600						
増減額	248						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	777	600					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費:人件費含む(千円)	2,377	2,200					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	園児数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	560	単位	人	503	単位	人	
単位当たりコスト (円)	4,245		4,374				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (11)うだこども元気づくりプロジェクト事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子どもフェスタ実行委員会補助金事業(地方創生)				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	遊び体験を通じて仲間づくりや参加者の交流を深めるとともに、豊かな感性を育み、未来を担う宇陀市の子どもたちの健全育成に努める。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	6	地方創生総合事業費(生涯学習課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第4章 第4節 生涯学習の充実						
H28年度事業の概要	実行委員会補助金 850千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	子どもたちにより多くの遊び体験の場や交流の機会を提供し、規範意識や仲間意識を醸成するとともに、市内の子ども達が一堂に会する機会を設け宇陀市の一体感を醸成する。 テーマ つながれ心! ひろがれ笑顔! 内容 紙ひこうき大会・チャレンジランキング・大声コンテスト タイムトンネル・音楽コンサート・人形劇				分担金		
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		850
					H28予算額		850
					H27当初予算額		850
H27現計予算額		850					
増減額							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	709	850					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費:人件費含む(千円)	2,309	2,450					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	参加者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	1,600	単位	人	1,500	単位	人	
単位当たりコスト (円)	1,443		1,633		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (16)“宇陀子どもフェスタ2016”開催費	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学校・地域パートナーシップ事業(地方創生)				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	青少年の規範意識や社会性の低下の要因として、親子のふれあいや信頼関係の希薄化、家庭や地域の教育機能の低下等が考えられるため、学校、家庭、地域が一体となり、地域ぐるみで子育てをする体制を構築することでこれらを解消し、子ども自身の力を伸ばし、青少年の健全育成と地域の連帯、ふれあいを深めることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	6	地方創生総合事業費(生涯学習課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第4章 第4節 生涯学習の充実						
H28年度事業の概要	子ども活動支援事業 放課後子ども教室事業				財源の内訳 (単位:千円)		
	●子ども活動支援事業(H26) 4中学校区・8小学校区 学習支援活動・登下校安全指導・環境整備等 ●放課後子ども教室(H26) 1小学校区1教室 工作教室、おやつ作り、読み聞かせ、施設訪問 未来を担う子どもたちを健やかに育むために、地域全体で教育に取り組む体制をつくり、地域全体の教育力の向上を目指す。				分担金		
事業の 目標・成果 (これまでの成果、 今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費	1,842	
					市債		
					その他		
					一般財源	922	
					H28予算額	2,764	
				H27 当初予算額	2,682		
				H27 現計予算額	2,682		
				増減額	82		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況 学校・地域パートナーシップ事業補助金 1,842千円		
決算額又は決算見込額(千円)		1,601	2,682				
従事職員数【人工】		0.05	0.05				
人件費(人工×8,000千円)		400	400				
総事業費:人件費含む(千円)		2,001	3,082				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名		ボランティアの人数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		122	単位	人	150	単位	人
単位当たりコスト (円)		16,402		20,547		備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	外国語活動指導助手設置事業(地方創生)				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	「新学習指導要領」に基づき、小学校5～6年生の授業に外国語活動が取り入れられた。 授業にネイティブスピーカーを助手として採用することで、外国語の授業が充実するとともに、子どもの頃から外国の文化や習慣の違いなどにふれる機会を創出することができる。 外国語活動においては、音声を中心に慣れ親しませる活動を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	外国人英語指導助手(ALT)派遣業務委託料 市内小学校1年生から6年生に対して外国語活動を実施する。 幼稚園・保育所及び支援センターを訪問し英語指導を実施する。				財源の内訳 (単位:千円)		
事業の 目標・成果 (これまでの成果、 今後の見通し)	平成27年度の取り組みについての各校からの報告 ネイティブの発音が児童に力をつけている。 英語の聞き取りが進む。 外国人との交流は、外国語学習の大いなる動機付けになる。 英語だけでなく異文化についても具体的に学べる。 教師の英語力の向上につながる。				分担金		
					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	7,767	
					H28予算額	7,767	
H27 当初予算額	4,299						
H27 現計予算額	4,299						
増減額	3,468						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	2,444	3,473					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	3,244	4,273					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	配置人数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	1	単位	人	1	単位	人	
単位当たりコスト (円)	3,244,000		4,273,000				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	市内中学校デジタル教科書導入事業(地方創生)																					
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	市内4中学校に英語・数学・理科・社会のデジタル教科書を導入・活用することにより、授業の内容を充実させ、教員の指導力及び生徒の学力向上を目指す。				区分	No.	区分名																	
					款	2	総務費																	
					項	1	総務管理費																	
					目	19	地方創生総合事業費																	
					細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)																	
根拠条例等																								
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																							
H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">科 目</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">備品購入費</td> <td rowspan="4">教材用備品費</td> <td>864千円</td> <td>英語</td> </tr> <tr> <td>519千円</td> <td>数学</td> </tr> <tr> <td>1,037千円</td> <td>理科</td> </tr> <tr> <td>985千円</td> <td>地理・歴史・公民</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>3,405千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科 目		予算額	備 考	備品購入費	教材用備品費	864千円	英語	519千円	数学	1,037千円	理科	985千円	地理・歴史・公民	合 計		3,405千円		財源の内訳 (単位:千円)	
	科 目		予算額	備 考																				
備品購入費	教材用備品費	864千円	英語																					
		519千円	数学																					
		1,037千円	理科																					
		985千円	地理・歴史・公民																					
合 計		3,405千円																						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	デジタル教科書の導入により、紙の教科書ではできない「分かりやすい説明」そのものを可能にし、動画や音声での説明、立体的な映像で資料を活用することにより、生徒の学力向上を図る。				分担金																			
					使用料																			
					国 費																			
					県 費																			
					市 債																			
					その他																			
					一般財源	3,405																		
H28予算額	3,405																							
H27 当初予算額																								
H27 現計予算額																								
増減額	3,405																							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																					
決算額又は決算見込額(千円)																								
従事職員数【人工】																								
人件費(人工×8,000千円)																								
総事業費:人件費含む(千円)																								
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																								
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進																				
活動指標の算式																								
活動指標の実績(見込)	単位	単位																						
単位当たりコスト (円)																								

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	学力・学習状況調査(地方創生)				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)					
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	小学校5年生、中学校2年生を対象とし、奈良県が実施している学力・学習状況調査と同様のテストである「平成28年度標準学力調査」を実施する。 対象人数 小5・・・240人 中2・・・240人				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	この調査を実施することにより、文部科学省、奈良県教育委員会が実施している学力・学習状況調査と合わせ、小学校4年生から中学校3年生までの6年間を通した同一集団における学力の推移を把握することが可能となる。また、教科(国語、算数・数学)学力と生活・学習意識との相関から課題を明らかにし、教育指導に生かすことで学力の向上を図っていく。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	558	
					H28予算額	558	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	558						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進			
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位					
単位当たりコスト (円)		単位					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	家庭教育力支援事業(教育相談「心理部門」)(地方創生)
------	----	-----	------------------------------------

所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算	
-----	-----	-------	------------	-----------	--

事業の目的	発達や不登校についての親や教職員の悩みを心理的な立場から相談を行い少しでも解消する。また、就学に向けての就学相談を行う。			区分	No.	区分名
	款	2	総務費	項	1	総務管理費
	目	19	地方創生総合事業費	細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実

H28年度事業の概要	臨床心理士等による教育相談、就学相談			財源の内訳 (単位:千円)		
	科目	予算額	備考	分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	報償費	講師謝礼	624千円	就学指導にかかる就学相談	使用料	
	需用費	消耗品費等	56千円	発達検査用紙他	国費	
	役務費	通信運搬費	2千円	申込書郵送料	県費	
	合計		682千円		市債	
					その他	
	平成26年度の臨床心理士による教育相談日数は62日。件数は195回。新規相談は29件であった。発達障害や不登校についての悩みを持った保護者の方が多いなか、専門の相談員による、相談や発達検査を行うため、年々相談件数が増えている。			一般財源	682	
				H28予算額	682	
				H27当初予算額	2,315	
				H27現計予算額	2,315	
				増減額	▲ 1,633	

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	1,790	2,315
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200
総事業費:人件費含む(千円)	4,990	5,515
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()		
活動指標名	相談回数	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績(見込)	195	202
単位当たりコスト (円)	25,590	27,302

特定財源の状況	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	JFAこころのプロジェクト「夢の教室」事業(地方創生)				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	財団法人日本サッカー協会の協力により、JFAこころのプロジェクト「夢の教室」を全小学校で開催し、夢を持つことの大切さ、仲間と協力することの大切さ、フェアプレー精神の大切さを児童に伝える。 また、伝統能楽授業を実施する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)					
根拠条例等	小学校学習指導要領						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	財団法人日本サッカー協会の協力により、JFAこころのプロジェクト「夢の教室」を市内全小学校の5年生を対象に開催する。 また、菟田野中学校で伝統能楽授業を実施。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	本物スポーツ選手に直接触れることで、夢を持って努力することの大切さを学び、ルールを守ることやフェアプレー精神を学ぶことで規範意識が醸成され、仲間と助け合うことで、社会性を身につけていくなど、本事業の有効性は相当に高い。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,521	
					H28予算額	1,521	
					H27当初予算額	1,478	
H27現計予算額	1,478						
増減額	43						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	1,471	1,487					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	2,271	2,287					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	実施学校数		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (18)JFAこころのプロジェクト「夢の教室」事業			
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	7	単位 校				7	単位 校
単位当たりコスト (円)	324,429					326,714	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	子どもたちの夢を育む育成事業(地方創生)				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	幼児の情操教育の一環として本物に触れ、豊かな感性や表現力、優しさや想像力を養うために行う。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)					
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	市内7カ所で4, 5歳児が集まり、保護者とともに音楽に親しむ機会を持つ。 今回はNHK教育テレビ(楽しい教室)でもレギュラー出演されたスキップ楽団を呼び、キーボード・ギター・バイオリン・ドラムなどの生演奏を聴くとともに一緒に歌ったりリズムを打ったりし、音楽への興味関心を高める。				財源の内訳 (単位:千円)		
	音楽に係わる経験が幼児の情操を高め、将来の音楽を楽しむ生活及び興味や意欲につながっていくと考える。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	263		
				H28予算額	263		
				H27 当初予算額			
				H27 現計予算額			
				増減額	263		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名					備考		
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位	単位				
単位当たりコスト (円)							
		<予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (19)子どもたちの夢を育む育成事業					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学力・体力向上事業(地方創生)
------	----	-----	------------------------

所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-------	------------	-----------

事業の目的	宇陀市の教育の諸課題に即応して円滑な運営を図り、教育の充実発展に資することを目的とする。			区分	No.	区分名
	款	2	総務費	項	1	総務管理費
	目	19	地方創生総合事業費	細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実

H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">報償費</td> <td>講師謝礼</td> <td>330千円</td> <td>教職員研修</td> </tr> <tr> <td></td> <td>650千円</td> <td>専門家学校支援研修</td> </tr> <tr> <td></td> <td>300千円</td> <td>保育の質の向上研修</td> </tr> <tr> <td></td> <td>210千円</td> <td>学びの広場UDAプラン</td> </tr> <tr> <td></td> <td>30千円</td> <td>健康教育</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60千円</td> <td>中学生と乳幼児ふれあい体験学習</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">需用費</td> <td></td> <td>100千円</td> <td>小中連携教育推進事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>167千円</td> <td>消耗品・印刷製本費等</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>研修負担金</td> <td>146千円</td> <td>調査・研究 指定校補助金等</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>1,993千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		科 目	予算額	備 考	報償費	講師謝礼	330千円	教職員研修		650千円	専門家学校支援研修		300千円	保育の質の向上研修		210千円	学びの広場UDAプラン		30千円	健康教育		60千円	中学生と乳幼児ふれあい体験学習	需用費		100千円	小中連携教育推進事業		167千円	消耗品・印刷製本費等	負担金、補助及び交付金	研修負担金	146千円	調査・研究 指定校補助金等	合 計		1,993千円		財源の内訳 (単位:千円)	
	科 目	予算額	備 考																																						
報償費	講師謝礼	330千円	教職員研修																																						
		650千円	専門家学校支援研修																																						
		300千円	保育の質の向上研修																																						
		210千円	学びの広場UDAプラン																																						
		30千円	健康教育																																						
		60千円	中学生と乳幼児ふれあい体験学習																																						
需用費		100千円	小中連携教育推進事業																																						
		167千円	消耗品・印刷製本費等																																						
負担金、補助及び交付金	研修負担金	146千円	調査・研究 指定校補助金等																																						
合 計		1,993千円																																							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成27年度は教職員研修を25回、特別支援教育専門家チーム派遣5回、保育の質向上研修13回行っている。 教職員研修については、講師として奈良学園大学総括副学長、前東大阪大学学長をはじめとした大学教授や、弁護士等の専門家の講演を拝聴することができ大変参考になったと好評である。特別支援教育心理等専門家チーム派遣については、実際の学校生活における子どもの様子を見ていただいた上での指導・助言を得ることができることもあり要望が多い。 今後の小中連携を見据えた調査研究を行う。			分担金																																					
	使用料		国 費	150																																					
	県 費		市 債																																						
	その他		一般財源	1,843																																					
	H28予算額	1,993	H27 当初予算額	2,025																																					
	H27 現計予算額	2,025	増減額	▲ 32																																					

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況
決算額又は決算見込額(千円)		1,725	子ども子育て支援体制整備推進事業 補助金 150千円
従事職員数【人工】		1.00	
人件費(人工×8,000千円)		8,000	
総事業費:人件費含む(千円)		9,725	

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()			
活動指標名	研修回数		
活動指標の算式	-		
活動指標の実績(見込)	単位	回	51
単位当たりコスト (円)	単位	回	190,686
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (21)学力・体力向上事業		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀チャレンジアシスト補助金(地方創生)				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内事業所の振興を支援し、製品の販路拡大を目的とした商談会、展示会への参加・出展や製品のPRのためのパンフレット等の制作、また地域の農林産物を活用した新規開発事業に対し経費の一部を補助することで、市内産業の活性化を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	8	地方創生総合事業費(産業企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	製品の販路拡大及び市内の農林産物を活用した新規開発事業に対し、対象経費の1/2を補助を行う。 需用費・・・34,000円 役務費・・・3,000円 負担金及び補助・・・3,000,000円 合計 3,037,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市内事業者の販路拡大、新商品開発に向けた取り組みを支援することにより、市内産業の活性化と製品等のPRが図れる。 平成27年度実績 ・東京都内の百貨店での販売による販路拡大事業 ・宇陀薬草せんべいの開発				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,037	
					H28予算額	3,037	
					H27当初予算額	3,033	
H27現計予算額	3,033						
増減額	4						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		3,000					
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		4,600					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	利用者件数						
活動指標の算式	件数						
活動指標の実績(見込)		単位	2	単位	件		
単位当たりコスト (円)			2,300,000	備考			
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (8)宇陀チャレンジアシスト補助金事業							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市特産品・名産品等PR事業(地方創生)				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	本市における特産品や名産品を、広く市内外に推奨することで、地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲、地域所得の向上を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	8	地方創生総合事業費(産業企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	市内外での特産品・名産品PR事業 報償費・・・10,000円 旅費・・・21,000円 需用費・・・45,000円 役務費・・・9,000円 使用料・・・63,000円 合計 148,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	ホームページによる特産品・名産品の情報発信に加え、パンフレットによる情報発信をすることで、宇陀市のPR、地域所得の向上、6次産業化の推進を図る。 主なPR事業 ・関空旅博(関西国際空港) ・奈良大特産市(東大阪市) ・ふるさと県人会祭り(名古屋) ・奈良マルシェ(奈良市)				分担金		
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	148	
					H28予算額	148	
H27 当初予算額	884						
H27 現計予算額	884						
増減額	▲ 736						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		884					
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		2,484					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	商品数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	61	単位	品	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (9)特産品・名産品等PR事業	
単位当たりコスト (円)			40,721				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	中小企業等施設改修・設備投資補助金(地方創生)				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内の事業所等の行う施設の改修や設備投資に対し、補助を行うことで産業の活性化を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	8	地方創生総合事業費(産業企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	【補助額】 1件に対し2,000,000上限				財源の内訳 (単位:千円)		
	【補助率】 補助対象経費の10% 施設改修及び設備投資額の合計額が500,000円以上				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	・小売事業者や宿泊施設等の施設改修・設備投資により、来訪者へのもてなしの向上を図ると同時に、グリーンツーリズム等の事業者の拡大を図る。 ・製造業者等の行う施設改修・設備投資により、技術力・生産力の向上を図るとともに、施設の耐震化等を行うことにより、安心して働ける職場環境を整え、雇用の促進につなげていく。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	4,000	
					H28予算額	4,000	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	4,000						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考		
単位当たりコスト (円)							
				<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (11)中小企業等施設改修・設備投資補助金事業			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	創業・既存企業等支援ネットワーク事業(地方創生)				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県創業支援資金事業と連携し、宇陀市内での創業をより一層支援するため、同資金の借入額に対し助成することで、市内での創業を促し、既存企業との連携、また経営等についての講演会の開催により、市内産業の活性化及び空店舗の活用を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	8	地方創生総合事業費(産業企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	奈良県が行う創業支援資金を受け、市内での創業を行う事業者に対し、同資金の借入額の5%を補助金、及び講演会等の開催費用。 講師謝礼・・・150,000円 需用費・・・ 10,000円 役務費・・・ 8,000円 創業者補助金・・・750,000円 合計 918,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	奈良県融資制度と連携し、市内での創業、既存企業との連携を図ることにより、市内産業の活性化、空店舗の活用をはかる。 平成27年度創業者・・・1社				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	918	
					H28予算額	918	
					H27当初予算額	500	
H27現計予算額	500						
増減額	418						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		500					
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		2,100					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	創業者数						
活動指標の算式	件数						
活動指標の実績(見込)		単位	1	単位	件		
単位当たりコスト (円)		2,100,000					
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (12)創業・既存起業等支援ネットワーク事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	商品企画支援事業(地方創生)				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内の農産物や加工品等を大都市圏内の百貨店や大手スーパー等と継続して取引を行っていくため、商品企画やパッケージ等の開発、様々な事業者の相談等、販路を見出す専門家を一定期間雇い入れ、産業の活性化、地域所得の向上を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	8	地方創生総合事業費(産業企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	【委託料】 3,200,000円 【業務内容】 ・市内生産者や商店等の販路拡大に向けた相談及び販路拡大支援 ・基本週1日及び出張				財源の内訳 (単位:千円)		
	市内事業者の製品等に関する相談や大手スーパー等との商談を専門家が行うことにより、新たな商品の開発や販路拡大を図っていく。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,200	
					H28予算額	3,200	
				H27 当初予算額			
				H27 現計予算額			
				増減額	3,200		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (13)商品企画支援事業		
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	還暦野球推進事業(地方創生)																					
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	【「還暦野球の町」の推進】 還暦軟式野球大会を誘致することで、市民の健康・生きがい・交流を育む意識の高揚を図る。また、宇陀市を全国にPRし、さらに商工会と連携し、選手及び家族友人の来訪による市内宿泊施設等での消費につなげ、高齢者野球の側面から宇陀市の「まちおこし」を図る。またウエルネスの観点から健康の象徴である還暦野球の選手たちを交えたイベントを開催し、健康を宇陀市内外にアピールする。				区分	No.	区分名																	
	款	2	総務費																					
	項	1	総務管理費																					
	目	19	地方創生総合事業費																					
細目	9	地方創生総合事業費(商工観光課)																						
根拠条例等																								
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実																							
H28年度事業の概要	○宇陀市長杯大会ほか全6大会予定 ○延べ参加者数2,000人以上 ○大会ボランティアスタッフ延べ100人以上 ○隣接体育館において、健康づくりイベントや年齢別スピードガンコンテスト等、ウエルネス事業と一体化した健康にまつわる事業を行う。				財源の内訳 (単位:千円)																			
	市内宿泊施設の利用及び飲食店やその他観光ポイントでの消費が期待できる。また遠方より来訪される選手に観光パンフレット等を配布するなど観光PRが進み、市内住民で編成されたチームの参加により地域の活性化が期待される等、宇陀市の交流人口を増やすと同時に、ウエルネスシティを全国にPRすることができる。				分担金																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費(参加賞、記念品)</td> <td>265</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>消耗品(ラインパウダー他)</td> <td>266</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費(パンフ等)</td> <td>718</td> </tr> <tr> <td>食料費他</td> <td>797</td> </tr> <tr> <td>イベント製作委託料</td> <td>550</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>380</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,035</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	報償費(参加賞、記念品)	265	旅費	59	消耗品(ラインパウダー他)	266	印刷製本費(パンフ等)	718	食料費他	797	イベント製作委託料	550	備品購入費	380	合計	3,035	使用料	
	項目	金額																						
報償費(参加賞、記念品)	265																							
旅費	59																							
消耗品(ラインパウダー他)	266																							
印刷製本費(パンフ等)	718																							
食料費他	797																							
イベント製作委託料	550																							
備品購入費	380																							
合計	3,035																							
		国費																						
		県費																						
		市債																						
		その他																						
		一般財源	3,035																					
		H28予算額	3,035																					
		H27 当初予算額	2,119																					
		H27 現計予算額	2,119																					
		増減額	916																					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																				
決算額又は決算見込額(千円)	193	2,119																						
従事職員数【人工】	0.03	0.03																						
人件費(人工×8,000千円)	240	240																						
総事業費:人件費含む(千円)	433	2,359																						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																								
活動指標名	交流人数																							
活動指標の算式	-																							
活動指標の実績(見込)	2,425	単位	人	3,640	単位	人																		
単位当たりコスト (円)	179			648																				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 【地域経済の活性化】 (6)スポーツ大会誘致等によるスポーツツーリズム推進のまち																							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市伝統技術後継者育成事業(地方創生)				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県と宇陀市の地場産業に認定されている毛皮革産業や、草木染め等をはじめとする伝統産業の後継者を全国また市内より募集し、それぞれの事業とマッチングさせ支援し、産業の安定化、発展を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	9	地方創生総合事業費(商工観光課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	市内伝統技術者等に対するニーズ調査委託料				財源の内訳 (単位:千円)		
	市内伝統技術者等にニーズの調査を行うとともに、全国に募集をかけて後継者としての希望者を募る。そしてニーズのある事業者とマッチングして、後継者の不足による産業の衰退を抑止することにより、産業の安定化、地域の活性化、雇用の安定化等をめざすものとする。				分担金		
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,000	
					H28予算額	2,000	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	2,000						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	/						
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考		
単位当たりコスト (円)							
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (14)宇陀市伝統的技術後継者育成事業							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀四季彩推進事業(地方創生)				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	全国的にも知名度がある室生寺を拠点とし、市内観光資源と結びつける。観光資源と自然環境を活かし、花の植栽や保護により将来を見据えた彩り美しい宇陀の観光地を形成する。又、ライトアップイベント等の資源と環境を活かした新たな事業展開をおこなうことにより、夜間の消費拡大、宿泊の促進を図る。女人高野と称される室生寺のイメージを市内全体に広げ、女性をターゲットにした着地商品の造成を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	9	地方創生総合事業費(商工観光課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H28年度事業の概要	(千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	観光地植栽事業				分担金		
	植栽苗、球根購入費			965	使用料		
	観光地ライトアップ等事業				国費		
	夜間ライトアップ拡充			2,500	県費		
	二次交通対策費			500	市債		
	チラシ・ポスター等制作費			1,048	その他		
	観光ツール造成費				一般財源		
	モニターツアー経費			400	6,089		
	国内プロモーション経費			665	H28予算額		
	(仮)うだ魅力推進創造協議会開催経費			11	6,089		
	合計			6,089	H27当初予算額		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○観光地のブラッシュアップによる活性化				H27現計予算額		
	目標値: 観光入り込み客数				増減額		
	1,220,000人(H26)→1,500,000人(H31)				6,089		
	○夜間イベント等による消費拡大、宿泊者の増加。						
目標値: 観光宿泊数							
25,000人(H26)→40,000人(H31)							
○女人高野の知名度を活かし、女性に特化した商品造成による地域ブランドの確立。							
目標値: 新規商品造成数							
1商品(H27)→20商品(H31)							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名					備考		
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							
					<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (1)にぎわいづくり創造事業		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	カエデ植樹推進事業(地方創生)				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	約1,200種類、3,000本の世界的にも類のない収集量を誇る奈良カエデの里「ひらら」を中心としたかえでの植樹推進として、各イベントや事業の開催時に各種カエデの苗を参加者、施設利用者等に配布し、色彩豊かな宇陀市を目指す。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	9	地方創生総合事業費(商工観光課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H28年度事業の概要	宇陀市で行う各イベントや講演会等で宇陀市の財産であるかえでを、市内外にアピールし、自宅で植樹していただく事によりカエデに愛着を持っていただく。 1苗1,000円×1,000本×1.08=1,080,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市で行う各イベントや講演会等で宇陀市の財産であるかえでを、市内外にアピールし、自宅で植樹していただく事によりカエデに愛着を持っていただき、カエデの郷である宇陀市に再訪していただく事を目指す。また自然とふれあう機会を増やすことにより情操教育の一環とする事ができる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,080	
					H28予算額	1,080	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	1,080						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名					備考		
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							
					<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (1)にぎわいづくり創造事業		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	観光誘致促進事業(地方創生)															
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算													
事業の目的	①市内団体観光客誘致の為、団体旅行を実施する事業者に助成を行う。 ②近鉄榛原駅前観光案内所「うだ観処」において、観光案内員を配置し、観光地のPR活動を行う。また、英語版パンフレット等の作成、英語版SNSでの情報発信、来訪の外国人観光客受け入れの体制を整える。 ③記紀万葉推進事業を行う平成28年度においては女性を主役とした企画を行い、女性をターゲットにしたPRを行う。また古代米を使用したイベント等も行う。				区分	No.	区分名											
	款	2	総務費															
	項	1	総務管理費															
	目	19	地方創生総合事業費															
細目	9	地方創生総合事業費(商工観光課)																
根拠条例等																		
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興																	
H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体旅行誘致</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>インバウンド関連(パンフ等)</td> <td>3,100</td> </tr> <tr> <td>観光客誘客案内事業委託料</td> <td>2,702</td> </tr> <tr> <td>記紀万葉推進事業</td> <td>2,660</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,562</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	団体旅行誘致	1,100	インバウンド関連(パンフ等)	3,100	観光客誘客案内事業委託料	2,702	記紀万葉推進事業	2,660	合計	9,562	財源の内訳 (単位:千円)	
	項目	金額																
団体旅行誘致	1,100																	
インバウンド関連(パンフ等)	3,100																	
観光客誘客案内事業委託料	2,702																	
記紀万葉推進事業	2,660																	
合計	9,562																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市の観光客を増やす施策を行い、団体客の増大を目的とした施策を継続して行う。また英語によるパンフレットの作成なども行い、また記紀万葉推進事業においては、新しく女性を主役にした事業を行い、女性観光客を誘客するなど、新しい事業を企画し、誘客を図り交流人口を増やす。				分担金													
					使用料													
					国費													
					県費													
					市債													
					その他													
					一般財源	9,562												
					H28予算額	9,562												
				H27当初予算額	9,831													
				H27現計予算額	9,831													
				増減額	▲ 269													
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況														
決算額又は決算見込額(千円)	6,831	9,831																
従事職員数【人工】	0.01	0.10																
人件費(人工×8,000千円)	80	800																
総事業費:人件費含む(千円)	6,911	10,631																
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																		
活動指標名	交流人口																	
活動指標の算式	-																	
活動指標の実績(見込)	20,000	単位	人	23,000	単位	人												
単位当たりコスト(円)	346		462															
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (2)観光誘致促進事業																	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	高齢者等サポート隊事業(地方創生)				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	見守りが必要な在宅の高齢者等に対し、見守り、安否確認、身近な支え合いを行う行動組織として高齢者等見守り隊を編成し、高齢者等の孤独の解消及び安心感の提供並びに孤独死の防止を図り、もって高齢者の福祉の増進に資することを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	10	地方創生総合事業費(介護福祉課)					
根拠条例等	高齢者等おしらせ隊実施要領 高齢者等サポート隊活動モデル事業実施要領						
総合計画	基本計画 第2章 第6節 心豊かな地域福祉の充実						
H28年度事業の概要	高齢者等サポート隊は、モデル地域を中心に実践活動を行うことで、地域住民自身で地域の課題や問題点を把握し、高齢者等見守りマップの作成やサポート隊の養成・研修を行っていきため、市社会福祉協議会に委託している。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	高齢者等サポート隊は、在宅の高齢者等に対し、高齢者等の孤独死の防止、見守り等を行っている。声掛け、見守り、安否確認等、身近な支え合いを目的とし、高齢者等の孤独死の防止、見守りを主に実施しており、現在29自治会に協力していただいている。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		950
					H28予算額		950
					H27当初予算額		
H27現計予算額		950					
増減額		950					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	281	950					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	1,081	1,750					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	協力自治会数		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (7)“高齢者サポート隊”事業			
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	13	単位 自治会		29	単位 自治会		
単位当たりコスト (円)	83,154			60,345			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	女性のための就業支援事業(地方創生)																	
所管課	102	人権推進課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算															
事業の目的	女性は、出産を機に退職するケースが多く、再就職も困難な状況にある。また、少子・高齢化の進展に伴い、生産年齢人口が減少していく中で、女性の就労を促進することがますます重要となっている。そのため、女性の能力を最大限発揮できるよう、地域の実情に合わせた女性の活躍促進に向けた就労支援を行う。				区分	No.	区分名													
					款	2	総務費													
					項	1	総務管理費													
					目	19	地方創生総合事業費													
細目	11	地方創生総合事業費(人権推進課)																		
根拠条例等																				
総合計画	基本計画 第4条 第2節 男女共同参画社会の実現																			
H28年度事業の概要	<table border="1"> <tr> <td>報償費(セミナー時謝金)</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td>需用費(テキスト代・チラシ印刷代)</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>389</td> </tr> </table>				報償費(セミナー時謝金)	320	需用費(テキスト代・チラシ印刷代)	69	合計	389	財源の内訳 (単位:千円)									
	報償費(セミナー時謝金)	320																		
	需用費(テキスト代・チラシ印刷代)	69																		
	合計	389																		
				分担金																
				使用料																
				国費																
				県費																
				市債																
				その他																
				一般財源	389															
				H28予算額	389															
				H27当初予算額	50															
				H27現計予算額	50															
				増減額	339															
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	意欲のある女性が活躍できる環境を整備していくことは、労働力確保と経済を活性化する観点からも不可欠な課題となっているため、女性の活躍促進に向けた就労セミナーを開催し、女性の就業支援の充実を図る。																			
	<table border="1"> <tr> <th>事業のコスト</th> <th>平成26年度(実績)</th> <th>平成27年度(見込)</th> </tr> <tr> <td>決算額又は決算見込額(千円)</td> <td></td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>従事職員数【人工】</td> <td></td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>人件費(人工×8,000千円)</td> <td></td> <td>2,400</td> </tr> <tr> <td>総事業費:人件費含む(千円)</td> <td></td> <td>2,450</td> </tr> </table>					事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	決算額又は決算見込額(千円)		50	従事職員数【人工】		0.30	人件費(人工×8,000千円)		2,400	総事業費:人件費含む(千円)		2,450
	事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)																	
	決算額又は決算見込額(千円)		50																	
	従事職員数【人工】		0.30																	
人件費(人工×8,000千円)		2,400																		
総事業費:人件費含む(千円)		2,450																		
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																				
活動指標名	セミナー受講者数																			
活動指標の算式	-																			
活動指標の実績(見込)		単位	31	単位	人															
単位当たりコスト (円)	79,032																			
					特定財源の状況 備考															
					<予算案のポイント> 【重点事項】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (9)女性のための就業支援事業															

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	学校給食地産地消促進事業(地方創生)				
所管課	621	学校給食センター(教育委員会事務局)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	元気な子どもづくりの推進のため、学校給食において、市内産農林水産物や加工品を活用し、新鮮で美味しい地場産給食を提供することにより、園児・児童生徒が、地域の自然や農業など、地域への理解を深め、より深く郷土への愛情を育む。また、新鮮で安全な食をとおして、園児・児童生徒が、生涯に渡って、心豊かで健康な生活の基礎を養うため、学校給食における地産地消を推進する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	12	地方創生総合事業費(学校給食センター)					
根拠条例等	「宇陀市立学校給食センター条例」						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	地元産賄材料購入費(野菜・きのこ類等) 1,500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	学校給食に、「顔が見え、話ができる」生産者等によって生産された市内産農林水産物や加工品を活用することにより、新鮮で安全な食材が確保できるとともに、園児・児童生徒が、地域の自然・食文化・産業や、食料の生産・流通にあたる人々の努力を、より身近に実感を持てるよう、理解を深めてもらう。 また、地場産物を活用することによって、生産者側には、学校給食に対する理解を深めてもらうとともに、学校と地域との連携・協力関係を構築する。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					1,500		
H28予算額					1,500		
H27当初予算額							
H27現計予算額							
増減額	1,500						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (20)学校給食地産地消促進事業			
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市産木材利用促進事業(地方創生)					
所管課	142	農林課	(農林商工部)					
事業の目的	宇陀市産木材の利用を促進し、市内の経済の活性化を図るため、構造及び内装材に市産木材を利用した者に対し予算の範囲内において商品券を交付する。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	19	地方創生総合事業費	
細目	13	地方創生総合事業費(農林課)						
根拠条例等								
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化							
H28年度事業の概要	宇陀市産木材購入費の1/2かつ上限100,000円をウッピー商品券により助成する。				財源の内訳 (単位:千円)			
	25件 × 100,000円 = 2,500,000円				分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市内の豊富な森林資源を住宅等へ利用することを促進し、また、市商品券による地域経済の活性化を図った。				使用料			
	平成24年度	7件	649千円		国費			
	平成25年度	10件	1,000千円		県費			
	平成26年度	15件	1,500千円		市債			
	平成27年度	23件	2,300千円(見込み)		その他			
					一般財源	2,500		
					H28予算額	2,500		
					H27 当初予算額			
					H27 現計予算額	2,300		
					増減額	2,500		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		1,500	2,300					
従事職員数【人工】		0.03	0.03					
人件費(人工×8,000千円)		240	240					
総事業費:人件費含む(千円)		1,740	2,540					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()								
活動指標名		申請件数				備考		
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		15	単位	件	23		単位	件
単位当たりコスト (円)		116,000		110,435			<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (3)宇陀市産木材利用促進奨励制度	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣対策強化事業(地方創生)				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	有害鳥獣による農産物等への被害拡大を防ぐ。				区分 No. 区分名		
	款	2	総務費				
	項	1	総務管理費				
	目	19	地方創生総合事業費				
細目	13	地方創生総合事業費(農林課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	鳥獣被害対策実施隊員報酬 680千円 (17名×年間40,000円) 有害鳥獣防除ライセンス所得等補助事業 1,320千円 (取得30名×10千円、継続102名×10千円) 有害鳥獣捕駆除事業(集中捕獲含む) 5,760千円 (駆捕獲報償金4,960千円、集中捕獲8回800千円) 有害鳥獣駆除個体処理事業委託料 2,575千円 (95頭×25千円~35千円) 有害鳥獣用捕獲・回収専用車購入事業 250千円 (軽トラック1台、5年リース)				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	鳥獣の保護及び及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、農林作物に甚大な被害をもたらしている有害鳥獣の生息数を適正に管理するため、宇陀市鳥獣被害防止計画により捕獲体制を整え、捕獲推進を行う。また、捕獲者への奨励及び実施隊による組織強化、捕獲者の育成を図る。 また、道路など公共用地等での事故個体にあつては、早急かつ衛生的な処理を行う必要から、室生ペット霊園との火葬処理単価契約を交わし、適正に処理を行う。				分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 10,585 H28予算額 10,585 H27当初予算額 8,150 H27現計予算額 8,150 増減額 2,435	
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		8,975	8,150				
従事職員数【人工】		1.00	1.00				
人件費(人工×8,000千円)		8,000	8,000				
総事業費:人件費含む(千円)		16,975	16,150				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合</u> 戦略・その他()							
活動指標名	/				備考		
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト (円)							
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (6)有害鳥獣対策の推進							